がんと診断された働く人の治療と仕事の両立支援研修会

日本では2人に1人ががんになると言われており、30～50代の働く世代の人ががんになることも増えてきました。「病院では患者」「職場では労働者」となるその人が、仕事をしながら治療を継続し生活できるよう、両立支援への関心が高まっています。

ですが、病院と職場それぞれの立場から対象者を支援していくとき、互いの場での状況が分かりづらく、支援の方法に悩むことがあります。そこで本研修では、病院と職場の垣根を越えて、対象者を支えるために**「知っておくと良い情報は何か」「その情報をどのように共有できるか」**をテーマに話し合います。

参加費
（駐車料金含む）
無料

日 程	2025年 9月20日 （土）
時 間	14:00～16:30 （13:40より受付開始）
会 場	可児市文化創造センターalaレセプションホール （岐阜県可児市下恵土3433-139）
対 象	両立支援に関心のある方 （企業の両立支援担当者や 医療機関の各種スタッフなど）

研修会の内容

13:40～14:00　受付

14:00～14:30　アイスブレイク、教材の紹介

14:30～15:15　職場の担当者と医療機関の看護師の意見交換
【アドバイザー】
病院側：西尾静　（岐阜県立多治見病院　がん看護専門看護師）
職場側：斉藤えみ　（PECホールディングス株式会社　総務グループ　人財サポートチーム）

15:15～15:25　休憩

15:25～16:05　がん患者への支援の実際の紹介と紙上事例を用いた支援策の検討

16:05～16:25　自職場の両立支援の課題や必要な取り組みを考える

＊本研修会は、岐阜県立看護大学共同研究「地域特性を考慮した医療機関と職場の協働によるがん患者の両立支援を促進する人材育成の取り組み」の一環で行うものです。

お申込み

URL、右記QRコードよりお申し込みください。なお、会場の都合により**定員を40名程度としております。定員を超えた時点で**、締め切らせていただきますので、ご了承ください。

お申し込み
https://forms.office.com/r/97Lpugw693

R7年度　がんと診断された働く人の治療と仕事の両立支援研修会

お問い合わせ
梅津美香（岐阜県立看護大学）
TEL　058-397-2300（代表）
MAIL　umezum@gifu-cn.ac.jp

がんと診断された働く人の治療と仕事の両立支援研修会

オンデマンド動画の視聴について

研修会にお申し込みいただいた方には、研修会開催の約３週間前を目安に『がん治療』、『緩和ケア』、『仕事との両立支援に関わる職場制度』等をまとめた**オンデマンド教材を配信**いたします。
事前にご覧いただくことで、当日の研修内容がより深くご理解いただけます。ぜひご活用ください。

会場へのアクセス方法について

- 東海環状自動車道「可児御嵩IC」より約10分
- 無料駐車場あり

お申込み

URL、右記QRコードよりお申し込みください。なお、会場の都合により定員を40名程度としております。定員を超えた時点で、締め切らせていただきますので、ご了承ください。

お申し込み
https://forms.office.com/r/97Lpugw693

R7年度　がんと診断された働く人の治療と仕事の両立支援研修会

お問い合わせ
梅津美香(岐阜県立看護大学)
TEL　058-397-2300(代表)
MAIL　umezum@gifu-cn.ac.jp